

工作機械トップセミナー ～ようこそ夢のある工作機械の世界へ～

KEIRIN



本事業は競輪（(公財) JKA）の補助を受けて実施致しました。

当会では、工作機械産業における人材の確保・育成活動の一環として、全国より理工系学生を招待し、世界で活躍する工作機械やその技術の面白さを紹介するためのセミナーを毎年開催している。

（株）ニュースダイジェスト社主催のMECT2023（メカトロテックジャパン2023）に併せて開催した今回のセミナーには、全国各地から332名の学生・教職員が参加した。1日目は、メカトロテックジャパン見学及び懇親パーティーを実施し、パーティー会場内には会員32社が企業ブースを設置。技術者・人事担当者等が参加するなどして、学生との交流を大いに深めた。

2日目はセミナーをポートメッセなごや会議ホールにて開催し、北村彰浩氏（キタムラ機械(株)・代表取締役社長）をはじめとする

多彩な講師陣からの講演、及び工作機械エンジニアによるラウンドテーブルトークを通じて、工作機械産業で働くことの素晴らしさ・魅力をアピールした。

1. 全体概要

- (1) 開催日 2023年10月21日(土)・22日(日)
- (2) 場 所 MECT2023見学：
ポートメッセなごや
(名古屋市国際展示場)
懇親パーティー：
ポートメッセなごや
コンベンションセンター
コンベンションホールA
トップセミナー：
ポートメッセなごや
交流センター 会議ホール
- (3) 主 催：(一社) 日本工作機械工業会
共 催：(株)ニュースダイジェスト社
- (4) 参加者数 全国の大学・高等専門学校



柚原専務理事による乾杯



企業ブースは多くの学生で賑わう

49校より332名が参加（うち、中部近郊を除く全国各地から、32校268名の学生を日工会が招待）

2. 工作機械トップセミナーの概要

(1) 懇親パーティー（10/21）：

柚原専務理事の乾杯でスタートした。セミナー参加者に加え、会場内には会員32社が企業紹介ブースを設置し100名の技術者・人事担当者等も参加。各ブースを訪れた学生が、各社の特徴や最新技術などについて、積極的に質問する姿が見受けられた。

(2) セミナー（10/22）：

柚原専務理事の開会挨拶後、キタムラ機械(株) 北村社長、(株)牧野フライス製作所 藤田氏（執行役員 開発本部 副本部長）、(株)イノーバス 奥田氏（代表取締役）が演台に立たれ、それぞれの視点から、ものづくりの魅力や工作機械の重要性について講演された。ラウンドテーブルトークでは、東京電機大学 松村隆教授の司会の下、工作機械メーカーエンジニア4名のスピーカーにより、仕事の面白さや学生に対するメッセージが述べられた。いずれの講演も参加者は熱心に聴講していた。



北村社長の講演



セミナーには330名が参加



柚原専務理事の開会挨拶



ラウンドテーブルトークの様子

セミナープログラム

時間	内容
9:00～9:10	開会挨拶 (一社)日本工作機械工業会 専務理事 柚原 一夫
9:10～9:50	基調講演「工作機械の魅力」 講師：北村 彰浩 氏 (キタムラ機械(株) 代表取締役社長)
9:50～10:30	講演「工作機械：日本が世界に誇るデジタル端末」 講師：藤田 祥 氏 (株)牧野フライス製作所 執行役員 開発本部副本部長)
10:30～10:45	休憩
10:45～11:25	講演「脱炭素EVと地球温暖化」 講師：奥田 富佐二 氏 (株)イノバス 代表取締役)
11:25～12:30	ラウンドテーブルトーク 「工作機械エンジニアとしての現在と未来」 ファシリテータ：松村 隆 氏 (東京電機大学 教授) スピーカ：並木 龍也 氏 (シチズンマシナリー(株) 開発本部 開発部 製品開発課) 若山 浩之 氏 (キタムラ機械(株) 技術部 機械設計係) 白井 皓太 氏 (村田機械(株) 工作機械事業部 ターニング開発グループ) 袴田 隆永 氏 (オークマ(株) 商品開発部 部長)